

今月のテーマ「11月・12月の勉強」

過去問中心学習にシフトチェンジ 勉強を始めるのに「今さら遅い」はない

季節が一気に変わりましたが、皆さんいかがお過ごしですか。食事と睡眠をしっかりとって体調を整えましょう。

今回は、非常に重要な11月から12月にかけての(冬休み前までの)学習法についてまとめてみました。



高校入試が近づくにつれ「今からでも間に合うのか」と不安を抱える受験生が増えています。確かに、残された時間は限られています。しかし、今この瞬間からの取り組み次第で、結果は大きく変わります。

ここでは、11月から12月中旬にかけての学習のポイントを整理し、受験生の皆さんが効率よく実力を伸ばすためのアドバイスをお届けします。

「間に合うか」ではなく「間に合わせる」

この時期に最も大切なのは間に合うかどうかではなく、「間に合わせる」という強い意志です。今からでも間に合うかどうかは、やってみなければ分かりません。

ですが、あらかじめ言えば、その時点で可能性は限りなくゼロに近づいてしまします。逆に、最後まで努力を続けた人は入試本番だけでなく、高校入学後も良いスタートを切ることができる。「出遅れた」と感じている人こそ、今からの巻

学校の授業をおろそかにしない

受験勉強に力を入れるあまり、学校の授業を軽視してしまう人がいます。しかし、学校の授業は受験に直結する内容ばかりです。特にこの時期は入試に向けた実践的な内容が増えてきます。先生の解説や板書、配布されるプリントなどは、入試に役立つ情報の宝庫です。

また、授業で扱う問題は、基礎から応用まで幅広く、理解を深める絶好の機会です。授業中に分からなかったことは、その日のうちに復習する習慣をつけましょう。学校の授業を大切にすることが、受験勉強の土台を支えることになります。

過去問中心の問題演習にシフト

11月以降は、過去問を中心とした問題演習に力を入れる時期です。過去問は、出題傾向や時間配

模試は「受ければなし」にしない

模試の結果を受け取ったら、必ず振り返りをしましょう。偏差値を見て、合格可能性を見て、それで終わりではもったいないです。

間違えた問題はもちろん、正解した問題も再確認するくらいの気持ちが必要。確認することで理解が深まります。模試の解説冊子は、良質な教材です。特に解説が詳しい問題は、教科書よりも分かりやすいこともあります。

また、模試の結果をもとに、苦手分野や単元を洗い出して重点的に学習することが大切です。模試は「受ける」だけでなく「分析する」「対策する」というサイクルを回すことで、最大限に活用できます。

最後まであきらめない姿勢が未来を変える

11月から12月中旬は、受験勉強のラストスパートに向けた準備期間です。今からでも間に合うかどうかは、自分の行動次第です。

学校の授業を大切に、過去問を中心に問題演習を重ね、模試を活用して弱点を補強する。この姿勢を信じて進んでください。



鎌倉国際文理高校 マーチングバンド部 (現：鎌倉女子大学高等部)

令和5年度第51回マーチングバンド全国大会金賞、令和6年度大会銀賞受賞等の成績を収め、8年連続で全国大会に出場しています。来春の共学・校名変更にあたり、男子の新たな入部をお待ちしています。(写真・文：学校提供)

★ クラーク記念国際高等学校 厚木キャンパス ★

学校説明会開催!

全日程で
在籍生徒との懇親会・
eスポーツ体験会を実施!

推薦入試 専願(10/10・11/14・12/12)
一般入試 専願・併願(1/23・2/13・3/13)

アットホームな学校です! 私たちが待っています!

学校説明会 (要予約)

11/22(土) 13:00~15:00	11/30(日) 10:00~12:00	12/6(土) 13:00~15:00
12/20(土) 10:00~12:00	1/10(土) 13:00~15:00	1/17(土) 13:00~15:00
2/7(土) 13:00~15:00	3/7(土) 13:00~15:00	3/28(土) 10:00~12:00

お問い合わせ! 046-220-5539

www.clark.ed.jp

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-32-7 小田急小田原線「本厚木駅」南口から徒歩5分



相模女子大学高等部

相模原市南区文京2-1-1
TEL:042-742-1442

相模女子高 検索

「だから私は相模女子に決めた!!」

私が相模女子大学高等部に進学を決めた理由は、姉と姉の友達からの影響が大きいです。姉は学校生活がとても充実していて楽しかったとよく話しており、その話を聞くたびに私もここで学びたいと強く感じました。姉の友達も学校行事や部活動が盛り上がり、温かい雰囲気の中で仲間と過ごせるのが魅力的だと話しており、実際に学校説明会に参加して先生や先輩の明るい雰囲気を感じたことで、相模女子での高校生活を具体的にイメージできました。

相模女子大学高等部に入学後、私はサッカー部に入学しました。最初は入るつもりはなかったのですが、友達に誘われて仮入部してみると、先輩たちがフレンドリーで顧問の先生も熱心に指導しており、部活の雰囲気にも魅力を感じました。一年生の仲間たちは経験者と未経験者、外部生と内部生関係なく仲が良く、チームワークを大切にしていると感じ、この環境で自分も成長できると確信して入部を決めました。

相模女子大学高等部は、学業と部活動を両立させながら充実した高校生活を送れる場所です。姉や姉の友達が語る楽しさと、自分が体験した学校の雰囲気も重なり、進学を決めたことに大きな意味を感じています。ぜひ相模女子と一緒に充実した学校生活を過ごしてみませんか?

※学校説明会(HP要予約)

11/15(土) 9:30~11:30	11/29(土) 14:00~16:00
------------------------	-------------------------

説明会
校舎見学
個別相談

※入試個別相談会(HP要予約)

12/3(水)・12/4(木)
各日15:00~19:00

先輩に直撃インタビュー

特集

「高校ってどんな所？」
「先輩達はどんな毎日を送っているの？」
「高校の授業や勉強は？」などなど
気になるポイントを聞いてきました。

温かい仲間と先生に囲まれ 『みんなが主役の学校』

聖ヨゼフ学園高校（横浜市鶴見区）

聖ヨゼフ学園高校は2023年に共学化、今年で3年目を迎えるカトリック系の学校だ。少人数制が特長のひとつで「生徒同士、学年の誰とでも話したことがある」「みんなの名前を知っている」と話す生徒もいるほど、校内の温かい雰囲気が魅力。

話を聞いた3人の2年生たち、脇坂真多さん（横浜市立末吉中学校出身）と一ノ瀬真維さん（横浜市立保土ヶ谷中学校出身）、飯田紗耶さん（横浜市立鶴見中学校出身）は「少人数だからこそ、団結力が育つ」と声を揃えた。

行事は生徒主体で行われる。体育祭では用具の準備から運営、審判まで全て生徒が担う。毎年恒例の学年対抗演技は3年生が優勝するのが通例だったが、今年は2年生が見事勝利。『下克上』の瞬間を全員で味わった。9月のヨゼフ祭（学園祭）も全員が係を担当し、中1から高2までが力を合わせて作り上げる。飯田さんと一ノ瀬さんは装飾係を担当、夏休みから準備を開始した。「メンバーがそろわないことが多く困難もありましたが、完成した飾りに『綺麗！』と声があがった時は達成感でいっぱいでした」。脇坂さんは食堂やキッチンカー



でやり遂げる。経験ができるのも、同校が少人数制だからこそ。

先生も生徒全員の名前を覚えており、学習面でも手厚いサポートがある。

3人も高1から学習室をよく利用し、学習習慣を身につけたという。先生が時間をとってマンツーマンで指導してくれたら、大学生メンターが質問に気軽に答えてくれたりと、安心して学べる環境が整っている。「通っているうちにメンターさんから声をかけてもらえ、勉強の励みになりました」と飯田さん。

週2日は7時限授業でペースも速く、毎日の小テストや定期試験の準備に忙しい毎日だ。通学時間などスキマ時間を生かした学習が習慣化されるなど、仲間と切磋琢磨する雰囲気もある。

聖ヨゼフ学園を一言で表すと、「中学時代に自分は目立たないと感じていた人や、人見知りで見え方を言うのが苦手だった人も、この学校では輝ける場面が必ずあります。全員が主役になれる学校です」。さらに「学校選びで迷っているなら、この温かな雰囲気を確かめて来てみてください」と3人は締めくくってくれた。

大規模校の「活気」と「充実の施設」 先輩が語るキャンパスライフ

法政大学第二高校（川崎市中原区）

法政大学第二高校、通称「二高」の魅力と学校生活について2人の先輩に話を聞いた。質問に答えてくれたのは2年生の中村早緒理さん（川崎市立宮内中学校出身）と、1年生の飯塚幹さん（世田谷区立桜丘中学校出身）だ。

まず二高の大きな特徴はその「規模と活気」だ。中学・高校併設だが、高校の1学年は約630人。45人編成で14クラス、中学を合わせた全校では、2,500人を超える。体育祭などの行事で全校生徒が一斉に集まる際には、その人数と活気を肌で実感したと2人は紹介してくれた。まじめな校風があると同時に、イベント、例えば体育祭や文化祭では、おおいに盛り上がり、楽しむときはしっかり楽しむという特徴もあるそう。

また、規模が大きい分、生徒たちを支える先生の多さや、充実の施設も大きな魅力だという。施設面では体育館が2つあるほか、グラウンドは野球場2面、サッカー・ラグビー場、陸上競技場などもある。大きな時計塔が目印の本館には、地下に剣道場、トレーニングルームもある。

2人は二高を選んだ動機として「人との出会い」を挙げる。男子バスケットボール部に所属する飯塚さんは、9月の説明会・部活動体験会で先輩たちと出会い「楽しく、レベルの高い環境で活動ができる」と確信し、受験勉強へのモチベーションが大きく向上したそう。同じく吹奏楽部に所属する中村さんは、先生



の勧めで同校の文化祭を訪れ、吹奏楽部のハイレベルな演奏を聴き「すごく素敵」と感動し入学を決意したというエピソードを紹介してくれた。

活発な部活動も同校の特徴のひとつだが、その背景には、付属大学への進学希望者が多いこともある。この点は部活動へまい進できることに加えて、幅広い学びができることにもつながっている。同校の場合、いわゆる文理選択にあたる『必修選択』を高校3年次に行うことが、全教科にわたる幅広い教養を身につけることにつながるという。

最後に、飯塚さんは「周囲からできるだけ学力の高いところに行くよう言われるかもしれないが、迷っているなら好きなことを基準にして学校を決めてほしい」、中村さんは「気になる学校には実際に足を運んで、雰囲気を感じて決めてほしいです。今は受験勉強が忙しく大変だと思いますが、高校は絶対楽しいので頑張ってください」と2人は中学生にエールをくれた。

新食堂「夕照キャビン」に込めた想い と高校生活を船旅になぞらえて

横浜創学館高校（横浜市金沢区）

横浜創学館高校は、今夏食堂をリニューアルした。その名も『夕照キャビン』。『夕照』は金沢八景の景勝地のひとつで、歌川広重が描いた『野島夕照』に由来し、文化祭の名称にも使われている。リニューアルのコンセプトは『 voyage（航海）』だ。高校の3年間を船旅になぞらえ、同じ船に乗り込んだ生徒たちが集う『キャビン』に見立て、海や船内、甲板をイメージしたモダンな空間に食堂が生まれ変わった。

このリニューアルには生徒会が関わり、名称の決定やロゴのデザインに携わったという。中でも、鑑と創学館の『S・G』を重ねたデザインを提案したのは、生徒会副会長を務める2年生の末森勇気さん（国際英語コース、横浜市立富岡東中学校出身）。「自分たちが考えたロゴを採用していただき、また、今、その施設を皆が使っているのを見ると、とても感慨深いです」と話してくれた。また生徒会書記の2年生、高橋優貴さん（総合進学コース、川崎市立東高津中学校出身）は「企業の方と打ち合わせを重ね、一緒に作り上げたのはとても貴重な体験でした」と話す。

2人に学校選びや、学校の良いところを聞くと、末森さんは「将来に役立つスキルを身につけたいと考え、英語をしっかりと学べる同校への進学を決めました。さらにオープンスクールで見た先輩や先生方の笑顔、そして校長先生が「育てる」と力強く宣言し



ていたことに共感したという。

高橋さんは、兄が同校に通っていたこともあり、何度か訪れた学校の印象が心に残っていたそう。『学校説明会や文化祭で、先輩たちから笑顔の挨拶を受けたことをよく覚えている』と話す。また成績の不安を先生に相談した際、親身に寄り添ってくれたことも入学の決め手となった。入学後の印象も「オープンスクールに参加したときと変わらず、担任の先生をはじめ、フレンドリーな先生が多く、良い意味で垣根がないです」と話してくれた。

中学生へのアドバイスとして、2人は3年間の『船旅』の舞台となる学校選びの重要性を強調する。末森さんは「学校選びは周りの声で判断せず、自分自身で決めてください。3年通うのは自分です」と、自身の目で見て判断することの重要性を強調した。高橋さんは「学校見学には必ず目的にあった高校を選んでほしいです」とメッセージを送ってくれた。

MEGURO GAKUIN HIGH SCHOOL

学校説明会＜要予約＞
すべて14:00開始

- 第6回 11月15日(土)
- 第7回 11月22日(土)
- 第8回 11月23日(日)
- 第9回 11月29日(土)
- 第10回 11月30日(日)
- 第11回 12月 6日(土)

【共学】
スーパープレミアムコース
プレミアムコース
アドバンスコース
スタンダードキャリアコース

■ 東急東横線・地下鉄日比谷線「中目黒駅」下車 徒歩5分
■ JR「恵比寿駅」下車 徒歩10分 ■ 東急東横線「代官山駅」下車 徒歩7分
目黒学院高等学校
〒153-8631 東京都目黒区中目黒1-1-50
TEL.03-3711-6556
<https://www.meguro.ac.jp/> 目黒学院 検索



TSM 法政学園COMグループ 学校法人 法政学園
東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
高等課程 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-14-8

オープンキャンパス開催中!!
「学校説明会・体験授業・個別相談」のすべてにご参加いただけます!
0120-532-314
<https://www.tsm-koutoukatei.jp/>

専門学校が作った!
TCA 高等課程誕生!

中学生の「好きなことを学びながら「楽しく」「自分らしく」成長できる3年間!!

学校見学&説明会

駅から徒歩1分!あなたのペースで始められる!!

IT&プログラマーコース 動画・映像 クリエーターコース
コミックイラスト&デザインコース ゲームクリエイターコース

当日の参加OK 参加費無料 初心者歓迎 服装自由

友・人・保護者との参加OK 1人でも参加OK

TCA 法政学園COMグループ 学校法人 法政学園
東京コミュニケーションアート専門学校
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-3-1
0120-532-303 高等課程

必見!! 神奈川公立入試問題（共通選抜） その傾向と対策は？

全体傾向・英語・数学・国語は、前号（10月号）に掲載しました。「よみうり進学メディアWEB版」で紙面PDFとWEB記事の閲覧ができます。右の二次元コードから、または「よみうり進学メディア」で検索してください。



社会

複数分野にまたがる融合問題が増える

全体の構成は次のとおりです。

- 問1 地理（世界）
- 問2 地理（日本）
- 問3 歴史（古代から近代の日本と世界）
- 問4 歴史（近代・現代の日本と世界）
- 問5 公民
- 問6 公民
- 問7 三分野
- 地理・歴史・公民の3分野からまんべんなく出題されています。
- 平均点は57・9点（追検査含む）で前年の54・8点から3・1点上がりました。
- 正答率が50%を下回る問題が小問34題中8題あり

りました。このうち、半分の4題は歴史分野（問3・問4）でした。
もともと正答率が低かったのは問5（公民分野）の問1で21・9%でした。金額や物価について述べた文の正誤の組み合わせを選択する問題でしたが、選択肢が8つあるので、独占禁止法や為替変動（円高・円安、公共料金）についての正確な知識がないと正解しにくい問題でした。3年で習った公民分野の問題演習が不足しがちなので注意しましょう。
昨年急増した複数分野にまたがる融合問題は今年も出題されました。大問1・大問2・大問6で各1題、大問7で2題、計5題出されました。用語や人名等の暗記だけでは高得点は狙えません。

理科

実験や観察から得られた情報を元に判断する力が求められる

- 問1 から問8 までありますが前半は各分野の基礎知識を問う問題です。
- 問1 物理
- 問2 化学
- 問3 生物
- 問4 地学
- 各3〜4題で合計14題、配点は全部で36点です。
- 問1は比較的良く出ていますが、問2以降はあまり出来が良くありませんでした。特に問4は正答率50%を超える問題がありませんでした。
- 後半も分野ごとの出題ですが、実験や観察を元にした応用的問題も含まれます。各4〜6題で計20題、合計64点です。出題分野は次のとおりです。
- 問5 物理
- 問6 化学

問7 生物
問8 地学
問5は6題中4題、問8は5題中3題が正答率40%台でした。問6は正答率20%台、30%台の問題があるなど受験生がもっとも苦戦しました。問7は比較的よくできていました。
前述のように理科の後半問題はすべて実験や観察に基づく問題です。手順や経過、結果などをしっかり理解しておきましょう。
また、実験や観察などから得られた複数の情報を元に思考し判断する力が求められています。用語など基礎的知識を覚えておくことも重要ですが、それだけでは高得点を得られません。不得意な分野・単元がある人は早めに補強しておきましょう。

まとめ

覚えることは大事だが、入試で問われるのは思考力と判断力

各教科とも出題形式、出題内容は少しずつ変化し、新しい傾向も見られます。
ただ、全体として見れば基礎的な問題が多く、形式、内容ともに従来の出題が踏襲されています。その

意味で、過去問学習が最強の対策と言えるでしょう。覚えることは大事ですが、入試で問われているのは思考力や判断力なので、問題集などでそれらを強化しましょう。

2026年度（令和8年度） 神奈川県内私立入試の動向

「将来の自分にとって価値ある志望校選択を！」

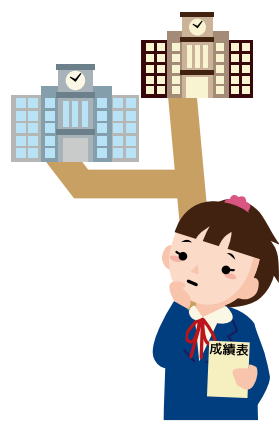
将来の自分にとって価値ある志望校選択をするためには、その高校のことをよく知る必要があります。しかし私立高校はコース改編や選抜方法の変更することが多いので注意が必要です。ここでは来春の入試の変更点について見ていくことにしましょう。

まず、大きな変更が2校で行われます。1校が鎌倉女子大学で、男女共学になり校名を「鎌倉国際文理」とし、さらにプログレスを総合文理に変更します。2校目が緑ヶ丘女子で神奈川歯科大学の系属校になり校名を「神奈川歯科大学系属緑ヶ丘女子」とします。コースもSとAの2コース制になり、選抜方法に総合型やスポーツ優遇を導入するなど大幅な変更を行います。

学科・コース改編では、白鵬女子にグローバルJSLが新設されるほか、横浜翠陵はSRとSAの2コースに改編、横浜隼人も普通科をアドバンスとプログレスに改編します。横浜商科大学では商業科が総合ビジネス科に変更されます。横浜創英は中学校で設置していたサイエンスを高校でも若干名で募集をします。

実施していた一般入試の二次面接を廃止し、10日の学力検査だけで合否を決定します。13日実施の東京学芸大学附属の受験も可能となるので両校の併願者が増えそうです。法政大学第二では書類選考の選抜方法が変わります。従来内申の不足分を中学校の活動実績で補うことができたが、来春からは内申と活動実績双方が一定水準であることが基準になります。

出願のハードルを上げる学校が多いのも来春の入試の大きな特徴です。捜真女学校、白鵬女子、山手学院、横浜商科大学、横浜清風、横浜隼人、横須賀学院、三浦学院、湘南工科大学、相洋、麻布大学附属、柏木学園などで、これらの学校を志望する際には中学校の先生とよく相談しておく必要があります。



無料 高校単願・併願シミュレーションサイト スマホで簡単！
最新の成績を入力することで、自分に合った学校を検索できます。
迷える受験生の学校探しにも、入試直前の学校選びにも役立つサイトです！

単願ドットコム

単願で狙える私立
高校がこんなに！



併願ドットコム

併願優遇で入れる
私立高校探し！



必要な情報を
幅広くお届け！

高校受験エクスプレス
志望校選びのヒントをお届け！

★高校受験の基本情報がわかる！
★志望校選びの考え方がわかる！
★受験対策や勉強方法がわかる！



受験生の疑問に答える

専門家の先生がみなさんの疑問不安にズバリ回答!!



Q 数学と理科が本当に苦手で、つい社会や英語ばかりになります。苦手科目に時間をかけすぎると、得意科目の点数が落ちそうで怖いんです。残り3か月でどうバランスを取ればいいですか?

A あなたは食事の好きなものばかり食べて嫌いなものは残すタイプかもしれないですね。でも受験勉強は「定食」みたいなものでバランスよく全部を食べなくてはなりません。つまり、好きなものは残さず、嫌いなものは残さず、得意科目の点数が落ちそうで怖いんです。残り3か月でどうバランスを取ればいいですか?

A あなたは食事の好きなものばかり食べて嫌いなものは残すタイプかもしれないですね。でも受験勉強は「定食」みたいなものでバランスよく全部を食べなくてはなりません。つまり、好きなものは残さず、嫌いなものは残さず、得意科目の点数が落ちそうで怖いんです。残り3か月でどうバランスを取ればいいですか?

A あなたは食事の好きなものばかり食べて嫌いなものは残すタイプかもしれないですね。でも受験勉強は「定食」みたいなものでバランスよく全部を食べなくてはなりません。つまり、好きなものは残さず、嫌いなものは残さず、得意科目の点数が落ちそうで怖いんです。残り3か月でどうバランスを取ればいいですか?

A あなたは食事の好きなものばかり食べて嫌いなものは残すタイプかもしれないですね。でも受験勉強は「定食」みたいなものでバランスよく全部を食べなくてはなりません。つまり、好きなものは残さず、嫌いなものは残さず、得意科目の点数が落ちそうで怖いんです。残り3か月でどうバランスを取ればいいですか?

ちらかと言つと「攻め」を重視でいいと思います。逆だと気分も乗らず、全体の勉強量が落ちてしまふ危険性もあるからです。あと、1日の中でバランスをとる考え方もありますが、1週間単位で考えて、週4日は「攻め」残り3日は「守り」といったバランスの取り方も考えられます。

残りは3か月ほどしかありませんが「短いようで長い3か月」です。毎日積み上げれば、苦科目も「まあまあ得意」くらいにはなります。受験は「総合力の勝負」。好き嫌いせず、バランスよく「定食」を食べ、最後にデザート（合格）を美味しくいただきますよ。

Q 模試の判定がずっとC判定で、このまま志望校に突っ込むか、現実的なランクの高校に下げようか。親も心配しています。先生は「まだ伸びる」と言うけど、現実的にいつまで引き延ばせるのでしょうか?

A 模試の結果が思うように上がらず、進路について悩む気持ち、わかります。C判定が続くと不安になるし、ご家族との意見の違いがあれば、さらに迷いを深めてしまいますよね。

まずは、C判定というのは「合格の可能性が五分五分」という意味だと考えましょう。今のままでは安心できないけれど、努力次第で合格をつかめる位置にいるということです。

中学3年生の秋から冬にかけては成績が大きく伸びる生徒も多く、先生が「まだ伸びる」とおっしゃるのも、その可能性を見てのことだと思います。では、志望校を変更するかどうか。また、いつまでに決めればよいのでしょうか。多くの地域では、私立高校の出願が12月から翌1月にかけて、公立高校の出願が1月から2月上旬にあります。そのため、最終的な判断は12月から1月中旬ごろまでにするのが現実的です。それまでは、模試の結果や学校の三者面談などを参考にしながら、じっくり考えていくことができます。

先生は、あなたのことを応援している存在です。多くの言葉は必要としません。「なんだか不安で…」と言っても伝えれば、あなたの気持ちに寄り添いながらどうすれば少しでも安心できるか、一緒に考えてくれるでしょう。

あなたはひとりではありません。不安な気持ちを抱えているのはあなただけではないし、それを話すことは弱さではなく、強さです。どうか勇気を出して、先生に相談してみてください。きっと、心が少し軽くなるはずです。

Q 推薦入試で面接があるのですが、自分の考えをすぐ言葉にできないので、絶対上手にいかないと思います。面接のとき急いで考えないとダメですか?

A 推薦入試の面接に不安を感じるの、誰にとっても同じでしょう。特に「自分の考えをすぐに言葉にできない」と感じているなら、なおさら心配になるかもしれません。しかし、面接で大切なのは「急いで答えること」ではなく「自分の考えを誠実に伝えること」です。面接官は、あなたの人柄や考え方を知りたいと思っていますので、沈黙を恐れず、落ち着いて話すことが大切です。

面接では、質問に対してすぐに答えられなくても構いません。何なら「少し考えさせてください」とお願いしてもいいんです。そうすれば時間を取って考えることができます。じっくり考えてから答える姿勢は、真剣に向き合っている証として好印象を与えることもあります。

よく聞かれる質問には事前に答えを用意しておきましょう。例えば「志望理由」「中学校生活で頑張ったこと」「将来の夢」などは必ず尋ねられる「鉄板の質問」です。紙に書き出してみたり、家族や先生と練習したりすることで、少しずつ言葉にする力がついてきます。また、面接では完璧な答えよりも、あなたらしさが伝わるのが大切です。失敗を恐れず、素直な気持ちで話すことを心がけましょう。

ことではありません。最終的にどの道を選んでも、それがあなたにとっての「正解」になります。

Q 最近すごく焦っていて、不安で頭の中がごちゃごちゃです。先生に相談したいけど、不安です」としか言えません。こんな状態でも先生に相談に行ってもいいのでしょうか?

A もちろん、先生に相談して大丈夫です。と言うか、今のタイミングで相談に行かなくていつ行くのでしょうか。不安な気持ちを抱えているときこそ、誰かに話すことがとても大切なことです。「不安です」としか言えない状態でも、先生はきっとあなたの気持ちを受け止めてくれるはずです。言葉にならない思いを、少しずつでも伝えようとするのが、心を軽くする第一歩になります。

受験が近づくにつれて、焦りや不安が募るのは自然なこと。頭の中がごちゃごちゃしてしまふのも、ある意味頑張っている証拠でしょう。ただ、そのまま抱え込んでしまふのはよくないです。心も体も疲れ切つてしまふ、勉強にも集中できなくなるでしょう。そういう時は、誰かに話すことで、気持ちを整理する時間を持つことです。すっきりとまでは行かないかもしれませんが、ごちゃごちゃはかなり解消されます。

先生は、あなたのことを応援している存在です。多くの言葉は必要としません。「なんだか不安で…」と言っても伝えれば、あなたの気持ちに寄り添いながらどうすれば少しでも安心できるか、一緒に考えてくれるでしょう。

あなたはひとりではありません。不安な気持ちを抱えているのはあなただけではないし、それを話すことは弱さではなく、強さです。どうか勇気を出して、先生に相談してみてください。きっと、心が少し軽くなるはずです。

Q 推薦入試で面接があるのですが、自分の考えをすぐ言葉にできないので、絶対上手にいかないと思います。面接のとき急いで考えないとダメですか?

先生は、あなたのことを応援している存在です。多くの言葉は必要としません。「なんだか不安で…」と言っても伝えれば、あなたの気持ちに寄り添いながらどうすれば少しでも安心できるか、一緒に考えてくれるでしょう。

あなたはひとりではありません。不安な気持ちを抱えているのはあなただけではないし、それを話すことは弱さではなく、強さです。どうか勇気を出して、先生に相談してみてください。きっと、心が少し軽くなるはずです。

Q 推薦入試で面接があるのですが、自分の考えをすぐ言葉にできないので、絶対上手にいかないと思います。面接のとき急いで考えないとダメですか?

A 推薦入試の面接に不安を感じるの、誰にとっても同じでしょう。特に「自分の考えをすぐに言葉にできない」と感じているなら、なおさら心配になるかもしれません。しかし、面接で大切なのは「急いで答えること」ではなく「自分の考えを誠実に伝えること」です。面接官は、あなたの人柄や考え方を知りたいと思っていますので、沈黙を恐れず、落ち着いて話すことが大切です。

面接では、質問に対してすぐに答えられなくても構いません。何なら「少し考えさせてください」とお願いしてもいいんです。そうすれば時間を取って考えることができます。じっくり考えてから答える姿勢は、真剣に向き合っている証として好印象を与えることもあります。

よく聞かれる質問には事前に答えを用意しておきましょう。例えば「志望理由」「中学校生活で頑張ったこと」「将来の夢」などは必ず尋ねられる「鉄板の質問」です。紙に書き出してみたり、家族や先生と練習したりすることで、少しずつ言葉にする力がついてきます。また、面接では完璧な答えよりも、あなたらしさが伝わるのが大切です。失敗を恐れず、素直な気持ちで話すことを心がけましょう。

Q 推薦入試で面接があるのですが、自分の考えをすぐ言葉にできないので、絶対上手にいかないと思います。面接のとき急いで考えないとダメですか?

先生は、あなたのことを応援している存在です。多くの言葉は必要としません。「なんだか不安で…」と言っても伝えれば、あなたの気持ちに寄り添いながらどうすれば少しでも安心できるか、一緒に考えてくれるでしょう。

あなたはひとりではありません。不安な気持ちを抱えているのはあなただけではないし、それを話すことは弱さではなく、強さです。どうか勇気を出して、先生に相談してみてください。きっと、心が少し軽くなるはずです。

Q 推薦入試で面接があるのですが、自分の考えをすぐ言葉にできないので、絶対上手にいかないと思います。面接のとき急いで考えないとダメですか?

A 推薦入試の面接に不安を感じるの、誰にとっても同じでしょう。特に「自分の考えをすぐに言葉にできない」と感じているなら、なおさら心配になるかもしれません。しかし、面接で大切なのは「急いで答えること」ではなく「自分の考えを誠実に伝えること」です。面接官は、あなたの人柄や考え方を知りたいと思っていますので、沈黙を恐れず、落ち着いて話すことが大切です。

面接では、質問に対してすぐに答えられなくても構いません。何なら「少し考えさせてください」とお願いしてもいいんです。そうすれば時間を取って考えることができます。じっくり考えてから答える姿勢は、真剣に向き合っている証として好印象を与えることもあります。

よく聞かれる質問には事前に答えを用意しておきましょう。例えば「志望理由」「中学校生活で頑張ったこと」「将来の夢」などは必ず尋ねられる「鉄板の質問」です。紙に書き出してみたり、家族や先生と練習したりすることで、少しずつ言葉にする力がついてきます。また、面接では完璧な答えよりも、あなたらしさが伝わるのが大切です。失敗を恐れず、素直な気持ちで話すことを心がけましょう。

Q 推薦入試で面接があるのですが、自分の考えをすぐ言葉にできないので、絶対上手にいかないと思います。面接のとき急いで考えないとダメですか?

「2026年度(令和8年度)神奈川県公立高校生徒募集定員について」発表
全日制で50人増の4万108人募集

神奈川県教育委員会は10月24日「2026年度(令和8年度)神奈川県公立高校の生徒募集定員」を発表しました。全日制高校は139校で40,108人を募集します。よく聞かれる質問には事前に答えを用意しておきましょう。例えば「志望理由」「中学校生活で頑張ったこと」「将来の夢」などは必ず尋ねられる「鉄板の質問」です。紙に書き出してみたり、家族や先生と練習したりすることで、少しずつ言葉にする力がついてきます。また、面接では完璧な答えよりも、あなたらしさが伝わるのが大切です。失敗を恐れず、素直な気持ちで話すことを心がけましょう。

募集定員については、県内公立の卒業予定者数、県立高校改革実施計画及び各高等学校における施設の状況等を勘案し、策定されます。なお、2026年3月の県内公立中学校卒業予定者数は66,339人で、2025年3月卒業生数より8人減少しています。追検査は2月24日、合格者発表は2月27日の予定です。

募集人数を学科区分で見て、普通科は90人増の3万2,757人、専門学科は35人減の5,283人、総合学科は5人減の2,068人となります。全日制普通科の高校での増減は次表の通りです。

今後の公立入試の日程は、共通選抜が2026年1月23日から29日まで、出願。2月4日から6日まで志願変更(連携型中高一貫教育校連携募集は除く)。

学力検査は2月17日、特色検査・面接は2月18日及び19日に行われます。そのうち、連携型中高一貫教育校連携募集は2月18日のみ。

インクルーシブ教育実践推進校特別募集は18日及び19日のいずれかに実施します。

全日制普通科の増減対象校一覧

学 校 名	7年度学級数	8年度学級数	増減
県立 田川 奈和	4	0	△4
県立 立川 和	8	9	△1
県立 舞岡 井	8	9	△1
県立 金井 陽	9	8	△1
県立 松生 田	7	8	△1
県立 百合 丘	9	10	△1
県立 追分 倉	7	8	△1
県立 鎌倉 倉	8	9	△1
県立 七里 浜	10	9	△1
県立 藤沢 西	7	8	△1
県立 小原 北	8	9	△1
県立 伊田 間	0	2	+2
県立 伊田 間	7	8	+1
県立 伊田 間	7	8	+1
県立 伊田 間	7	6	△1
県立 伊田 間	7	6	△1
県立 伊田 間	2	0	△2
県立 伊田 間	2	0	△2
市立 立南 計	5	4	△1
市立 立南 計		17校13増9減	+4
市立 立南 計		1校1減	△1
市立 立南 計		18校13増10減	+3

※市立南の高校募集はありません。

臨海の定期テスト対策

万全の対策期間 定期テストの約2週間前から各学校のテスト範囲に合わせてカリキュラムに切り替えて授業を実施します。	全範囲の総復習 全教科のテスト範囲をおさることができる充分な期間がありますので、抜け漏れのない復習ができます。	授業時間の拡大 土曜日・日曜日・祝日もプラスして授業を実施します。なお、追加費用は一切かかりません。	臨海セミナーオリジナル問題集 『定期テスト完全攻略 book』 ※小中学部・ESC離開高校受験料の中学生が対象です。
クラスの再編成 学校別・単元別のテスト対策を行うため、学校のテスト範囲に合わせたクラスに再編成して授業を実施します。	自習スペースの大開放 教室を自習スペースとして開放していますので、思う存分勉強してください。 ※使用可能な時間帯は教室によって異なります。	出題傾向と対策 必ずテストに出る問題を厳選するために、生徒からの聞き取り調査を通じて過去の出題傾向を分析しています。	
クラス再編成 学校別・単元別のテスト対策を行うため、学校のテスト範囲に合わせたクラスに再編成して授業を実施します。			

2024年度、のべ19,914名が受験した人気の無料公開模試で自分の立ち位置を確かめよう!!

神奈川統一模試

11/24日・12/6日
中1～中3
特待生判定※

※11/24(月)・12/6(土)の中3の教室受験と12/6(土)の中2が対象です。

12月+冬期講習無料体験授業

※授業料は全て無料です。※体験諸費として臨海セミナーは3,300円(小1～中2)・5,500円(中3)・3,300円(高1・高2)、個別指導セレクトは2,500円が必要となります(全て税込)。※中学受験料の小6は無料体験授業の対象とはなりません。※別途模擬試験代が必要となるコース・学年がございします。※臨海セミナー・セレクトで1年以内に授業を受けた方は無料体験授業の対象とはなりません。

51st SINCE 1974
授業料・実績・面倒見で
全国 No.1 の地域貢献を目指す

臨海セミナー

お問い合わせ・お申し込みはお電話もしくはwebで!!
☎045-441-4119

